

門司メディカルセンター 地域医療連携室だより



皆さま、今年度より門司メディカルセンター事務局長として着任いたしました坂口と申します。日頃より、たくさんの患者さんをご紹介いただき、心より感謝申し上げます。

当院はこれまで発熱外来やコロナ専用病棟の開設、近隣医療従事者へのコロナワクチン接種など、公的医療機関として出来る限りの対応を行ってまいりました。

連休明けには、新型コロナウイルスは季節性インフルエンザと同じ分類となりますので、患者さんの受療行動も少しずつコロナ禍前に戻っていくものと思われま

す。当院としましても、コロナ専用病棟を従来の地域包括ケア病棟に戻し、サブアキュートやレスパイトの入院患者さんを受け入れる体制を強化しております。地域包括ケア病棟に関するご相談につきましては、各診療科医師又は地域医療連携室にお願い申し上げます。

その他、「紹介症例検討セミナー」（門司区医師会様と共催、毎月最終木曜日の19時から1時間程度、Web参加も可）を開催しておりますので、是非ともご参加をお待ちしております。

地域住民の皆さまを対象とした「市民公開講座」も引き続き開催してまいります。前回2月は門司港レトロ観光物産館で開催し、ご用意した椅子が足りなくなるほどの多くの方にご参加いただきました。今年度におきましても、地域住民の皆さまのお役に立てるような医療知識の発信・普及に努めてまいります。

また、「循環器内科」「脳卒中」に加え、新たに「吐下血（消化器）」のホットラインを開設しております。平日の日勤帯（8：30～17：00）となりますが、各診療科の医師が直通電話にて対応いたしますので、治療や入院の問い合わせなどお気軽にご相談ください。

今年度は、連携医療機関の皆さまとの「地域医療連携懇話会」を開催し、貴重なご意見やご指導を賜ることのできる機会を設けさせていただければと考えております。日時が決まり次第、ご案内の文書を送付させていただきます。

最後に、当院は門司区内で唯一の「地域医療支援病院」として、皆さまとともに地域住民の方々のお役に立てるよう、職員一同、日々精進してまいりますので、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



門司メディカルセンター
事務局長 坂口 裕幸



新任医師紹介

＊ 循環器内科



山岸 靖宜 (ヤマギシ ヤスノブ)

平素より大変お世話になっております。本年度より循環器内科医として勤務させていただいております、山岸と申します。以前は若松区の病院で勤務しておりましたが、門司と同様高齢化が非常に進んでおりました。日常診療において高齢者の認知機能、ADLの低下や併存症の多さに頭を悩ませられることも多いですが、良好な転機をたどると非常にやりがいがあります。特に虚血性心疾患、心房細動の患者様のご紹介の程何卒よろしくお願い申し上げます。今後ともよろしくお願い致します。

趣味：テニス、温泉、旅行

＊ 消化器内科



武川 慎治 (ムカワ シンジ)

2023年4月より門司メディカルセンター消化器内科に着任いたしました武川慎治と申します。今まで産業医科大学病院や北九州総合病院で勤めて参りました。当院でも各種内視鏡治療や黄疸や吐血下血に対しても治療を行ってまいります。地域の方々に寄り添った医療を提供できるように努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

趣味：スポーツ観戦

＊ 整形外科



横井 脩 (ヨコイ オサム)

令和5年4月1日から整形外科に配属となりました横井脩と申します。主に外傷と膝関節外科を専門としておりますので、対象の患者様がいましたらいつでもご相談下さい。門司メディカルセンター配属前は、関東や広島 of 病院に勤務してましたので、これまでの経験を活かして門司区の医療に貢献できればと考えております。今後とも宜しくお願いします。

趣味：野球、映画鑑賞

＊ 脳神経外科



野口 祥平 (ノグチ ショウヘイ)

2023年4月より赴任いたしました、脳神経外科の野口祥平と申します。地元である愛知県で初期研修をし、その後は北九州で脳外科の研鑽を積んで参りました。今年度からは門司地区の患者様のお力になれるよう尽力していきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

＊ 泌尿器科



守屋 良介 (モリヤ リョウスケ)

4月より当院泌尿器科副部長に着任しました守屋良介です。私は2015～2016年度にも当院に勤務していたことがあり、再びこの地で医療に携えることへの嬉しさを噛み締めております。また、同じくらいの責任感と使命感をもって地域の泌尿器科医療に貢献できればと考えております。患者様の排尿トラブルに対するQOLの改善、泌尿器科疾患の早期発見・適切な治療やフォローアップなどを中心に、貢献できるように頑張っております。何卒宜しくお願ひ致します。

趣味：子供と遊ぶこと

＊ 放射線科



竹下 洋平 (タケシタ ヨウヘイ)

4月より赴任しました放射線科の竹下洋平と申します。画像診断とIVR(画像下治療)を専門としております。CTやMRIなどのご紹介はもちろん、緊急止血や、脳梗塞や脳動脈瘤などにおけるIVRなど、主科と協力して対応させていただきたいと思っておりますので是非ご紹介いただけたらと思ひます。今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。



福満 智史 (フクミツ サトシ)

この度、4月より赴任致しました放射線科の福満智史と申します。昨年度までは産業医科大学に勤務しておりました。放射線科の一員として画像診断や血管内治療(IVR)において、門司地区の医療に少しでも貢献できるように努めてまいります。また、勤労者医療総合センター医も兼任しますので、門司地区の産業保健活動にも携わらせていただきます。何卒よろしくお願ひいたします。

ゴールデンウィーク期間中の

診療体制のご案内・紹介のご依頼について

5/1（月）5/2（火）は通常どおりの診療を行なっております。

休診期間中につきましても救急受診や入院の必要な患者さんがおられましたら、ぜひご紹介をお願いします。

なお、医師宿日直予定表を同封いたしておりますのでご参照下さい。

| 4月 | | 5月 | | | | | | |
|----|----|------|---|---|----|---|---|---|
| 29 | 30 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
| 休診 | | 通常診療 | | | 休診 | | | |



病院理念

働く人々と地域の人々の健康管理を支援し信頼される医療を提供します。

発行 独立行政法人 労働者健康安全機構 九州労災病院門司メディカルセンター 地域医療連携室

☆直通の連絡先

〒801-8502 北九州市門司区東港町3番1号

TEL : 093-332-7616

FAX : 093-331-3466

PHS : 093-332-1250 (地域医療連携室担当看護師)

室長 大西 英生

課長 村岡 美紀子

事務 池田 陽介

上田 英理子 川野 美穂

小山 真純 本田 美穂

片山 康雄 高田 裕美

MSW 桂川 陽子 前原 知香

大石 夏喜

入退院支援患者センター看護師長 古賀 さとみ

入退院支援患者センター看護師 野副 可奈子

岡本 紀美子

村枝 絹代

秋本 眞水



心臓リハビリテーション

一緒にはじめてみませんか？

心臓リハビリテーションとは、心臓病の患者さんが病気によって、低下した心臓の働きや体力を安全な方法で回復させ、心身ともに自信をもった生活を取り戻すための多面的・総合プログラムです。



『多職種チーム』が協力して実践します。



当院の特徴

- 定期的な身体機能評価、CPXの結果に基づいた安全かつ効果的な運動強度や時間の設定、個別的な生活指導や支援が可能
- 専門資格取得者が在籍
(心臓リハビリテーション指導士 4名・心不全療養指導士 4名)



※ かかりつけ医の通院は変えずに、外来心臓リハビリテーションのみの通院も可能です。



【実際の指導風景・運動風景】



※心肺運動負荷試験
CPX (Cardio-Pulmonary-Exercise test)

まずは見学からでも
お気軽にお問い合わせください。

門司メディカルセンター 循環器内科/内科外来
中央リハビリテーション部
TEL : 093-331-3461

晴れた日には、関門海峡を眺めながら運動ができます。



＼心臓リハビリテーションに参加している方の声／

ここに来るだけでも
いい運動になります。

「ささいなこともすぐに相談できるから安心です。」

「アットホームな雰囲気です。頑張れます。」



※本人より画像掲載の承諾を得ています。

心臓リハビリテーションの対象となる疾患

- ① 狭心症
- ② 急性心筋梗塞
- ③ 慢性心不全
- ④ 心臓手術後（開心術後、径カテーテル的弁置換術後）
- ⑤ 末梢血管疾患（閉塞性動脈硬化症）
- ⑥ 大血管疾患（大動脈瘤、大動脈解離）

お問い合わせはコチラ

TEL

093-331-3461

病院名

独立行政法人 労働者健康安全機構
九州労災病院 門司メディカルセンター

ホームページ

<https://www.mojih.johas.go.jp>

循環器内科、中央リハビリテーション部

